



特集
豊後大野市
議会交通



ふるさとを遠くにありて想う

—在京 豊後大野市人会総会—

年の瀬も迫った平成18年12月16日(土)、市人会の総会がグラウンドパレス(東京都千代田区飯田橋)において、正午から開催されました。

三重町出身者21名を始め、緒方町19名、清川町14名、朝地町・大野町・犬飼町それぞれ8名、千歳町4名と総勢82名の会員の出席でした。

本市から来賓として、芦刈市長、小野副議長、浅野議員・赤嶺議員が出席をしました。

県選出の後藤博子参議、足立信也参議もあいさつに見えました。

主催者・来賓のあいさつのあとの総会では、こ

れからも連絡をとりながら、ふるさと豊後大野市を支えていくことなどが確認されました。

乾杯後の懇親会では、皆さんのふるさとに対する熱い思いを、数多くお聞きしました。

また、年4回発行の市議会だよりをいつも楽しみにして読んでいるとのことでした。

故郷を離れて40〜50年、いくつになっても「ふるさと」は忘れがたく、いいものであることを再認識した1日でした。

おわりに、在京市人会の皆さんのご活躍・ご健勝を祈念いたします。

